

(2) 調査の方法

新型コロナウイルスの感染が収束していない当時の状況もふまえて、オンラインツール（Zoom）を使った半構造化インタビューを実施した（1時間程度）。インタビューは、当該学生と直接的・間接的にかかわっている各大学の推薦者に担当していただいた。具体的な流れと留意点は以下の通りである（関連文書をメールで共有し事前説明会を実施）。

1) 当日は、以下の趣旨等を口頭でお伝えいただくか、この文面を「コピペ」してメールで事前にインタビューーにお送りください。

「このインタビューは、（一般財団法人）教育文化総合研究所が企画・運営し、全国の大学の先生方にご協力をいただき実施されるものです。教員免許を取得したけれども（予定を含む）他の進路を選択した大学4年生のみなさんのお話から貴重なヒントをいただき、これからの教育政策や教職課程のあり方について有意義な提案をするために企画されたものです。インタビューに先立ち、以下の点をご了解ください。①個人名や大学名は公表されませんのでご安心ください。②経験したことや思ったことをありのままお話しください（ただし、お話したくないことはお話ししていただく必要はありません）。③Zoomはビデオ・オンでもオフでもどちらでもかまいません。お話しやすい方を選んでください（お名前を表示しなくてもかまいません）。④記録の必要上、Zoom上で録画・録音し、バックアップのために手元のICレコーダーで録音させていただきます。録画データは使用せず、録音データのみをプライバシー保護を前提に契約した業者さんに送り、文字化させていただきます。⑤まとめに際しては完成稿をご確認いただき、差し支えのある内容については修正・削除することも可能です。⑥プライバシー保護等の点で心配がある場合は、氏名・大学名を仮称してインタビューすることも可能です。」

2) (提案させていただいた) 調査(質問)内容に準拠して、自然な流れを大切にしながら、1時間を目途にインタビューをお願いいたします(深掘りする内容がなくなった時点で終了していただいてもかまいません)。やりとりしながら深めていき、雑談なども交えていただいてもかまいません。脱線もOKです(差し支えある会話はカット・編集して録音データをお送りいただくことも可能です)。

3) 別添のワードファイル「インタビュー記録票」につきましては、インタビューに先立ってそちらを埋めていただき、空白の箇所を適時にインタビューーにお尋ねいただければと思います。

4) 終了いたしましたら、電子データを(セキュリティを保護可能な状態にして)事務局あてにお送りください。

(3) 調査内容=スクリプトの共有

【導入と基本的質問】

①基本的特性(性別、免許取得予定科目、校種、卒業後予定進路…など※)

※家庭背景については、話の流れでインタビューーから出てくれば尋ねることとする